

各位.

会 社 名 日本ホスピスホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役CEO 高橋 正

(コード番号:7061 東証グロース)

問合せ先 取締役副社長CFO 加藤 晋一郎

(TEL. 03-6368-4154)

2025年12月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年8月13日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2025年2月13日に公表しました業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年12月期連結業績予想の数値の修正(2025年1月1日~2025年12月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 16,000	百万円 1,950	百万円 1,750	百万円 1,100	円 銭 133.07
今回修正予想 (B)	15,000	1, 300	1, 050	680	81. 10
増減額 (B-A)	△1,000	△650	△700	△420	
増 減 率 (%)	△6. 3	△33.3	△40. 1	△38. 2	
(参考)前期実績 (2024年12月期)	12, 115	1, 286	1, 007	639	77. 95

2. 修正の理由

(1) 第1四半期の稼働率下振れ

第1四半期は、3施設の新規開設によって居室数は増加した一方で、2月中旬~3月末にかけて1日当たり(平均)新規入居者数が昨年12月に比べて約2割減少し、1月から3月までの3か月間で入居者数が殆ど増加しませんでした。4月に事業責任者を交代してからは、下表のとおり稼働が大幅に改善し、毎月の入居者の増加が当初予算の増加ペースまで回復したものの、上期の売上高は当初予想を下回りました。

	2024年12月末	2025年3月末	2025年6月末
入居者数	1,087名	1,090名	1,235名
居室数	1,609室	1,720室	1,799室

(2) 上期損益への影響

事業の構造上、新規開設に先立って、また既存施設で立ち上げ過程にある施設については稼働が増えることを見越して、看護師等の従業員を採用してまいります。稼働が計画に対して下振れ余剰人員が発生した場合には、その調整に数か月を要するため、売上高の計画比マイナスが損益に与える影響額は大きく、上期損益についても当初予想を下回る結果となりました。

(3) 下期見通しと通期業績の見直し

4月以降に稼働が回復した結果、6月単月の経常損益は92百万円(当初計画比△8百万円、△9%)まで回復し、また7月以降も順調に入居者が増加していることから、改めて、下期見通しを加味した通期の連結業績予想を算定しました。

	2025年6月	2025年下期	通期
売上高(百万円)	1, 173	8, 308	15,000
経常利益(百万円)	92	838	1,050
経常利益率	7.9%	10.1%	7.0%

3. 中期経営計画に与える影響について

2026年12月期以降の数値は、2025年12月末時点の入居者数が起点になります。上記のとおり、第2四半期からは稼働が順調に回復しており、2025年12月には当初想定した入居者数に到達する見込みのため、2025年2月13日に公表した2026年12月期以降の中期経営計画について修正の必要はないと判断しております。

(注) 上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上